



NO.53

JASPA

Japan Software Party Association



グランフィールズカントリークラブ

コスモソフト協同組合
埼玉ソフトウェア事業協同組合
静岡県ソフトウェア事業協同組合
首都圏ソフトウェア協同組合
ソフトウェア事業協同組合
ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合

北海道ソフトウェア事業協同組合
沖縄県ソフトウェア事業協同組合
電算ソフトウェア協同組合
宮城県ソフトウェア事業協同組合
中央イメージテクノロジー研究開発協同組合
関西コンピュータ技術協同組合

広島県西部情報サービス協同組合
福岡コンピュータ技術者協同組合
西日本コンピュータ技術者協同組合

全国ソフトウェア協同組合連合会

事務局：首都圏ソフトウェア協同組合

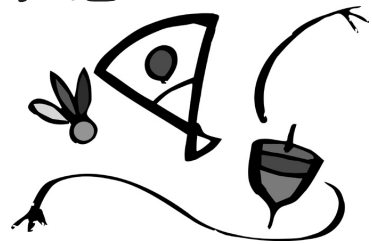
東京都港区高輪2-15-8 グレイスビル泉岳寺前

TEL 03-3473-9877

FAX 03-5798-7589

ホームページ <http://www.jaspanet.or.jp>

年 頭 所 感



静岡県ソフトウェア事業協同組合
代表理事 **村松 克己**



明けましておめでとうございます。

JASPA 会員の皆様に於かれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

私は昨年4月より、前石渡理事長の後をうけまして、静岡県ソフトウェア事業協同組合（SSA）の理事長に就任しました村松でございます。

何せ、前理事長は行動力バツグンでタフな人でしたから、気も声も小さい私としては、あせらず、のんびりと、桜井・山本の両副理事長及び各理事に極力仕事を任せ、何もしない理事長を目指しているうちに、あっという間に半年以上が過ぎてしまいました。

さて、昨年は我業界にとって大変な年でありました。ここでいろいろ書くつもりはありませんが、同業者が集まれば、仕事の話より、助成金の話が中心でした。SSAの会員企業も例外ではなく、会社のことで頭が一杯という状況でした。ここで組合活動について少しお話をさせていただきますが、我々としては少しでも魅力ある組合になるよう頑張っており、会員には各委員会に属して、年度計画を立てて、それぞれ実行してもらっています。具体的には

(1) 総務委員会

対外的な窓口として、事務局と連携し組合の運営がスムーズに行われる為の業務を受け持つ

(2) 事業連携委員会

会員企業同士の仕事情報や、組合のホームページ等、仕事に役立つ業務を受け持つ

(3) 教育事業委員会

新人研修、中堅社員研修や他企業への視察・研修、毎月の例会で各界の専門家をお呼びしてミニ講話

を行うなど、教育・研修を受け持つ

(4) 親睦交流委員会

ボーリング大会、ゴルフ大会、例会後の懇親会、忘年会等の会員の潤滑油としての業務を受け持つ

この様に、各委員会がいろいろと企画を立てるので、会員同士の交流はかなり活発であると思います。

SSAは設立して25年がたち、現在26社の会員がありますが、更に会員を増やしたいと考えています。又、IT業界も世代交代の時を迎えており、後継者をどうするか、多くの会員企業が抱えている問題であり、既に創業社長が第一線を離れたたり、合併して生き残りを図ったりと、いろいろな動きがみられるようです。

新理事長としての今後の役割としては、会員の増強や仕事の情報、助成金の活用等、有用な情報をお互いに交換しあい、中小企業団体中央会やJASPA会員の皆様とも連携を密にし、魅力ある組合にしてこの厳しい経済状況を乗り切っていきたいと考えています。

静岡県は東京、名古屋の中間にあり、会員の多くが仕事上それぞれの都市と何らかの関わりを持っています。しかしながら、静岡県人の性格として地元指向が強く、他県への転勤を嫌がることが多く、人事上の悩みの種でもあります。

昨年の世相を表す漢字は「新」でしたが、新年を迎えて「よし、やるぞ」という気持ちでこの一年を過ごしていきたいと思います。

JASPA会員の皆様にとりまして、良い一年になりますことを祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

JASPAホームページリニューアル！！

この春よりJASPAホームページがリニューアル致しました。随時更新して参ります。
JASPA共済会の規約及び加入脱退に関する届けや申請に必要となります書類のフォーマット一式を全て掲載致しました。ダウンロードしてお使い頂けますので是非ご活用下さい。
また、皆様からの情報発信等の掲載も行っておりまして是非ご活用下さい。



JASPAとは

JASPA (Japan Software Party Association) は16の協同組合と共に、IT業界、中小企業の活性化と発展のため北海道から沖縄までの全国で活動を展開しています。

弘達の属するソフトウェア業界は、日本のリーディング・インダストリーとして期待されています。全国の中小のソフトハウスが連繋して輝く明日の日本を築いていきましょう。

新着情報

最新 31日分

表示すべき新着情報はありません。

明けましておめでとうございます。

JITRAD

中央イメージテクノロジー研究開発協同組合

理事長 **安達 幸詔**

〒111-0053 東京都台東区蔵前 3-1-10 蔵前セントラルビル7F
URL: <http://www.jitrad.com/> TEL. 03-3866-0181

- (株) アーベルソフト
- (株) エヌ・アイ・エス
- (株) J・Cホールディングス
- (株) マイクロ・テクニカ
- (株) ラデックス
- (株) システム ツー・ワン
- (株) スティング
- インターソシオシステム (株)
- (株) ウインズ
- (有) デベロッパゲート

- (株) ユーソフト
- ロジックエンジン販売 (株)
- ティーツー・メディアパル (有)
- (株) エム・エム
- (株) Doing
- (有) ソフトニカ
- (株) セレノ
- (株) LSC
- (株) アイビー・アーツ
- 日中インフォシス (株)

- ニチカイ株式会社
- 株式会社マトリックス
- (株) メディア・マジック
- (有) ウイズ
- 桜木町法律事務所
- 大村労務法制事務所
- 山下税理士事務所
- 発明プロデュース協会会長
国際アイデア啓発研究会代表
- 国際人材育成

藍綬褒章受賞について

全国ソフトウェア協同組合連合会 名誉会長
株式会社アルファシステムズ 代表取締役会長

石川 義 昭



平成21年という年は、私の人生にとって忘れられない一年でした。

それは、天皇陛下に直接お目にかかるチャンス頂き、肉声のお声を直接聞く事が出来た事です。距離的には1m弱の距離でした。私が春の「藍綬褒章」を受章した時のことです。褒章伝達式は、午前の部と午後の二部に分かれて行われました。第一部は芝公園の近くにある「東京プリンスホテル」に於いて褒章の授与が行われました。

伝達式は業者別のグループ毎に分かれて呼ばれ、出席者は原則御夫妻で登壇し、宮内庁の高官より直接お祝いのお言葉と記念の褒章を授与されました。

情報サービス産業関係者は弊社の副会長の石川有子と私のみでした。約2時間で授与式は終了しました。

午後は皇居内の「拝謁の間（豊明殿）」に於いて行われ、陛下よりお祝いの言葉を頂く旨の連絡があり、再度12時に東京プリンスホテルに集合して、バス12台で皇居まで行き、「豊明殿」に案内されました。

しばらく待つと陛下がお見えになり、受賞のお

祝いのお言葉を頂きました。

受賞者は全国から集まり、約300名の受賞者とその家族の方々約300名ぐらいの方々と一緒に受賞のお祝いのお言葉を聞きました。陛下はお祝いのお言葉と日頃の労をねぎらうお言葉を述べられたのち、降壇され、受賞者の方々の列の左側の方へ進まれ、受賞の方々に「あなたは、どちらの方から来て授賞式に参加されたのですか？」そして「日頃はどのような仕事をしているのですか？」と聞いている様でした。

私は、たまたま、その方の隣の列の左から2列目でしたので、私の右側の方と「陛下」の会話が良く聞き取ることができました。「あなたはどちらから上京され、この授賞式に参加されたのですか？」と尋ねられ、となりの方は「私は熊本県熊本市××村から昨日上京し、今日、授賞式に出席しました。」と答え陛下は、その方に「日頃は何をなさっているのですか？」と尋ねられ、「私は熊本県のある役場に勤めております。農業の振興に役立ちたいと思っています。」

陛下は「そうですか・これからも頑張ってくださいね。」と隣の方に話され、隣の方も「陛下と直接お話が出来て一生の思い出です。ありがとうございますございました」とお答えしておりました。

陛下は、その後、後方の方へ進まれました。私は陛下のお言葉を直接聞くチャンスは、もう二度とないと思いました。物静かな、ゆっくりとやさしい声のお言葉は、私の人生のかけがえの無い思い出となり、心に深く刻みました。

陛下が退場された後。拝謁は終了となり、乗っ

てきたバスに乗り、東京プリンスホテルまで戻りました。

以上が私の人生でもっとも忘れられない「藍綬褒章の受章式」の模様でした。

これからも健康に留意して皆様と共に「通信関連のソフトウェアの開発と発展を通じて社会の発展に貢献していきたいと考えております。今後とも皆様のご指導を賜りたいと思います。



東京プリンスホテルにて 写真右側より5人目が石川会長ご夫妻



皇居豊明殿にて 写真左端が石川会長ご夫妻

賀 正 謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます
今後とも皆様のご期待に沿うべく全力を尽くす所存でございますので
なお一層のご愛顧をお願い申し上げます



情報通信のシステムクリエータ

株式会社 アルファシステムズ

代表取締役会長 石川 義 昭

経済産業省 政務官 高橋千秋氏
衆議院議員 民主党副幹事長 細野豪志氏

表 敬 訪 問 実 施 報 告

実施日：12月2日（水曜日）

★10：00～10：30

高橋千秋経産省政務官（本館12階）

★11：00～11：20

細野豪志民主党副幹事長

企業団体委員長（衆議院第一議員会館416号室）

★訪問者

JASPA会長 中 島 洋

専務理事 横 尾 良 明

監事 真 杉 幸 市

紹介者 舟 橋 千鶴子

紹介者（小川勝也事務所）秘書 梶原博之 氏



今回、連合会所属会員のユース・情報システム開発（株） 代表取締役舟橋千鶴子氏のご紹介で民主党小川勝也事務所の梶原様より『業界の現状についてご説明させて頂きたい』との事でアポイントをお取り頂きました。

ご訪問に際しまして、これまでJASPA内におきまして度々話題になっておりました「ソフトウェア業基準法（仮称）」を書面に纏めました物を提出し、ご説明させて頂きました。両氏に提出致しました書類と同じ内容をP8以降に掲載させて頂きます。

両氏は中島会長はじめ訪問させて頂きましたメンバーのお話を熱心にお聞き下さいました。今後もJASPAとして積極的にアプローチさせて頂きたいと考えております。

高橋政務官、細野議員この度はお忙しい中お時間を頂き有難うございました。

首都圏ソフトウェア協同組合



当組合は特徴ある技術を保有する事業所の組合で、およそ100社の企業が加入しております。今後も開かれた組合としてその活動に共感していただける企業を参集し、組合員の社会的経済的地位の向上のために奮励努力してまいります。共同受注委員会を中心に活発な活動を行い、様々な共同宣伝、共同受注活動の成果をあげることができました。会員皆様のニーズに答えるべく活動を進めてまいります。

METSA役員
代表理事 中島 洋
常務理事 山村 史郎
理事 真杉 幸市
理事 舟橋千鶴子
理事 中原 凡子
専務理事 寺田 晃
監事 水谷 喜由
監事 秋田 忠之

アークシステム(株)	アール・ブイ・シー(株)	(株)アイアシスト
(株)ISLWARE	(株)アイディーエス	(株)アイムシステムサービス
アストップ工業(株)	アスノシステム(株)	(株)アトリス
(株)アビット	(株)アビリティ	
アビリティーフュージョンキュービック(株)		(株)アルナージュ
(株)イー・シー・エス	イースクエア(株)	(株)E-Safenet
(株)イーソルエンバックス	(株)インターフュージョンコンサルティング	
(株)ウチダ人材開発センタ	エスエーエス(株)	(株)エスオーエスファクトリー
エヌ・ラボ(株)	NS情報システムズ(株)	エム・スクエア(株)
(株)エムエスケイ	(株)MM総研	(株)エムシーキューブ
株式会社OPE	大津コンピューター(株)	(株)OTソリューションズ
(株)おきぎんエス・ピー・オー	カスタム・テクノロジー(株)	(株)環境舎
(株)グリーンネット	(株)クレスト	クロスフィールド(株)
(株)ケンソフト	(株)コードダイナミクス	(有)コプラス
コムチュア(株)	(株)コムテップ	(株)コンピュータ技術者研究所
(株)コンピュータプラネックス	(株)SyNet	サイバーコープ(株)
(株)三恵クリエス	サンノックシステム(株)	(株)ジーエヌエー
(株)シーオーシー	(株)シーセクト	シェアマップス(株)
(株)システック	(株)システマックス	(株)システム・テクノロジー
(株)システムブレインズ	ジャストネット(株)	しゅくみねっと(株)
首都圏コンピュータ技術者(株)	上(有)	湘南ベイコンサルティング(株)
(株)新	(株)シンプルシステムズ	(有)スラッシュプランニングサービス
(株)セクオ	(株)セブン・ワイズ	(株)セルパン
(有)ゼロ	(株)零	総合事務管理(株)
(株)ダイナックス高松	(株)千代田ソフトコンサル	(株)Dbmaker Japan
(株)デジタルアソシエイツ	テラデザイン(株)	(有)電子精機
(株)トリプルアイズ	(株)日本システムデザイン	日本トータルサービス(株)
ネクストウェア(株)	(株)ネットワーク	
(株)ノベルットソフトウェアインダストリー		(株)ハーベル
(株)博英システムズ	(株)ハッチエッグ	(株)パワービーンズ
(株)ビーナス・テクノロジーズ	(株)ファーストシステムデザイン	
(株)フェザード	(株)フォーミックス	(株)プライム・システムズ
プラムシステムズ(株)	マイクロテクノロジー(株)	マルマンコンピュータサービス(株)
(株)メディアテック	(株)ユー・エス・イー	ユース・情報システム開発(株)
(有)ライトブレイン	ラシスソリューションズ(株)	(株)リマック
(株)竜巧社ネットワーク	(株)流通戦略総合研究所	(有)レオ・シスコム

事務局 〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前
TEL 03-3473-9822 FAX 03-5798-7589
ホームページ：http://www.syutoken.or.jp/ E-Mail：metsa_info@jaspanet.or.jp

「ソフトウェア業基準法（仮称）」のご提案

全国ソフトウェア協同組合連合会（JASPA）
会 長 中 島 洋
専務理事 横 尾 良 明

1. はじめに

日本の産業分類における「3 9 1 ソフトウェア業」に着目して、その「ソフトウェア業」における、長年にわたる、種々の課題の解決と、更なる発展のために「ソフトウェア業基準法（仮称）」を制定することを提案いたします。

2. 「ソフトウェア業基準法（仮称）」の制定の提案内容

「建築基準法」を参考にしながら、ソフトウェア産業側の自主規制としての意味合いが強くなるが、公的規制として「ソフトウェア業基準法（仮称）」を制定し、業界内での運用をすることを提案いたします。

＜ソフトウェア業基準法（仮称）の目的＞

この基準法により、①情報システムの信頼性の確保、②ユーザとの取引の透明性の確保、③業者間取引の統一基準の確立、を行うものです。つまり、目に見えないものを作っているソフトウェア産業の「可視化」が図られ、ユーザと受託者及び協力会社の間の種々の「問題」や「課題」の多くが解決するものと信じます。

＜ソフトウェア業基準法（仮称）の内容＞

この基準法では、下記のように、共通フレームに準じた各プロセスで必ず作成すべきドキュメント（資料）を規定し、これらのドキュメント（資料）の作成（／変更）においては、作成日付、作成者役職、作成者氏名、作成者の所属、変更履歴、監修責任者氏名を必ず記述することとし、さらに、これらの資料は作成者の所属場所において、関係者が必要において閲覧できるような形で保管することを規定（義務化）するものです。

＜共通プロセスで定義されているドキュメント（資料）・・・主なもののみ＞

1. 1 取得プロセスで作成するもの

- （1）提案依頼書（R F P）

- （2）検収終了報告書

1. 2 供給プロセスで作成するもの

- （1）提案書
- （2）契約書
- （3）プロジェクト進捗状況報告書
- （4）レビュー及び評価報告書
- （5）納品及び検収依頼書

1. 3 企画プロセスで作成するもの

- （1）システム化計画書

1. 4 要求定義プロセスで作成するもの

- （1）業務要件／機能要件／非機能要件の定義書
- （2）スケジュールに関する要件の定義書
- （3）要件の合意書

1. 4 開発プロセスで作成するもの

- （1）システム方式設計書
- （2）業務詳細設計書
- （3）ソフトウェア方式設計書
- （4）ソフトウェア詳細設計書
- （5）テスト設計書・報告書
- （6）構成管理記録書
- （7）品質を保証する報告書

1. 5 運用プロセスで作成するもの

- （1）運用プロセス実施計画書
- （2）運用テスト計画・報告書
- （3）運用マニュアル
- （4）業務運用評価報告書

1. 6 保守プロセスで作成するもの

- （1）保守プロセス実施計画書
- （2）保守マニュアル
- （3）ソフトウェア修正報告書

以上

参 考 資 料

1. 日本の産業分類

大分類 G－情報通信業

3 9 情報サービス業

3 9 1 ソフトウェア業

3 9 1 1 受託開発ソフトウェア業

3 9 1 2 組込みソフトウェア業

3 9 1 3 パッケージソフトウェア業

3 9 1 4 ゲームソフトウェア業

3 9 2 情報処理・提供サービス業

3 9 2 1 情報処理サービス業

3 9 2 2 情報提供サービス業

3 9 2 9 その他の情報処理・提供サービス業

2. 情報サービス業の売上・従業員数の状況

J I S A の発表によると、情報サービス業の平成 2 0 年度の速報値は以下のとおり。

・企業数 1 3 , 1 2 1 社

・売上高 1 7 兆 9 1 3 1 億円（内、同業者売上

は 2 兆 7 0 5 5 億円で約 15%）

ソフトウェア業務 売上高 12 兆 1,400 億円 (67.8%)

情報処理・提供サービス業務 売上高 5 億 7,722 億円 (32.2%)

・従業員数 856,695 人 (売上 @2,091 万円／人)

ソフトウェア業 6 1 8 , 0 5 0 人

情報処理・提供サービス業 2 3 8 , 6 4 5 人

一方、「情報サービス産業白書 2 0 0 9」によると、約 20% は同業者売上であり、**主要顧客の約 70% が同業者である。**

3. 産業構造審議会の記述について

産業構造審議会が平成 18 年 6 月にまとめた、「情報サービス・ソフトウェア産業維新～魅力ある情報サービス・ソフトウェア産業の実現に向けて～」の中で、**ソフトウェア産業に対する公的規制**のあり方について検討・記述されている。それによると、

謹 賀 新 年

本年もよろしくお願い申し上げます。



東京システムハウス株式会社

代表取締役 林 知 之

KT-NET 会員募集中

～100社のベンチャーと一緒にビジネスをしてみませんか～
↓↓会員企業様には下記の特典がございます↓↓
会員限定の案件情報をご提供（ソフトウェア開発、組み込み系など）

◆KDDIグループ案件情報

◆東京システムハウス案件情報

◆会員企業からの開発技術者・パートナー募集情報

その他、会員間の情報交換、ビジネス交流など…

★お問い合わせは下記まで★

KT-NET事務局担当:中井

【会社概要】

設 立／1976年11月

資本金／1億7990万円

従業員数／203名

代表者／代表取締役 林 知 之

売上高／29.6億円（2008年10月実績）

<http://www.tsh-world.co.jp/>

【交通】

本 社／J R 山手線、都営浅草線、

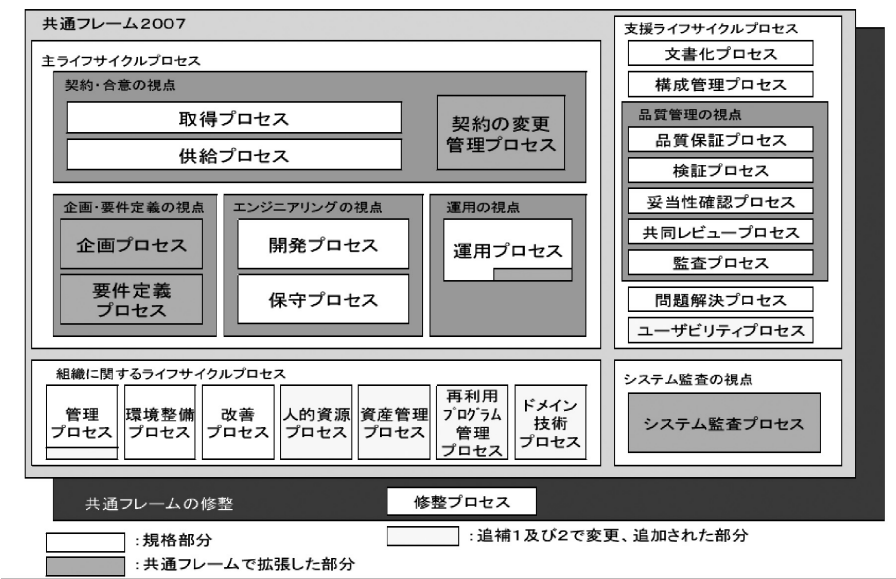
東急池上線五反田駅徒歩10分

〒141-0031

東京都品川区西五反田7-1-10 ユーズワンビル

電話03-3493-4601 FAX 03-3493-7916

参 考 資 料



『建築業に比べて、①製造プロセスの標準化が遅れていること、②安全性・信頼性（建築業における耐震性能、耐火性能、耐用年数等）とこれらに影響を与える諸要素（建築業における材料強度、構造等）が合理的に計測困難であること、③ユーザ企業の安全性・信頼性に与える影響が情報システムに比べて大きく、提供業者のみを規制の対象とすることで情報システムの信頼性・安全性を担保することが難しいこと、④最低限求められる信頼性・安全性の水準が情報システムの利用目的に応じて多様であること、という違いがあるため、**建築業と同様の規制を情報システム一般について投網のように課すことは適当でない。**』

と、ソフトウェア業が建築業と同じでないから、公的規制を設けられないと結論付けている。

4. 「共通フレーム2007」の記述について

一方、「共通フレーム2007」の冒頭の「ソフトウェア開発と取引の諸問題」の中で以下のように記述されている。

『これまでソフトウェア製品そのものについては、かなり標準化や規格化が進み、品質や生産性の向上が図られてきている。しかし、それを作り出す人間の作業を標準化して作業品質を高めようとすることは、あまり行われてこなかった。むしろ**人間が行う作業の標準化を忌避する傾向**さえうかがわれた。

もちろん、ただ標準を作ればよいというわけではない。ビジネスにそれを生かすことが本来の目的

である。しかし、「プロダクトの品質はプロセスの品質から」といわれるように、**作業プロセスそのものの品質が、製品の品質に大きく影響を与える。目に見えないソフトウェアの開発及び取引では、特にそれが望まれるところである。**』

5. ソフトウェア業の問題点と課題に対する解決度について

以下に、ユーザと受託企業及びその協力会社間の取引に伴う現実の問題点や課題を上げます。それらのことが解決されスムーズに行われればソフトウェア業が更なる発展をするものと考えます。

＜ユーザ、受託者及び協力会社の間の現状の問題点と課題及びその解決度＞

その必要性を認めているからこそ、ユーザと受託者のあいだの「**モデル契約書**」を作ったり、開発と取引の基準である「**共通フレーム**」を作ったりはしているが、いっこうにその利用が進まないのが現状です。元請企業などが、会社ごとに作っている従来の契約書や開発基準を、それぞれが有用性を主張して、ばらばらに利用しているのが現状です。それでも、これら自社の独自基準を持って運用している元請企業などはまだ良いとしても、中小企業などでは、自社のモデル契約書や開発基準などを用意していないのが実態です。このような背景において、ソフトウェア業に存在する問題点や課題を以下にまとめました。その上で、今回の提案による解決度を記載いたします。

表：ソフトウェア業の問題点・課題と「ソフトウェア業基準法（仮称）」提案による解決度

○：解決、△：やや解決、×：解決しない

ソフトウェア業の問題点・課題	解決度
（1）ユーザ企業が受託者に対して困っていること	
企画提案力が不足している（上流技術者がいない）	○
プロとしての技術力が不足している	○
プロジェクトの推進力が不十分で納期が守られない	○
「対応できる」と約束したことができていない	○
こちらの指示への対応以上の仕事をしていない	△
価格が高い（費用対効果が悪い）	○
見積もり金額の妥当性が不明	○
セールスと実務担当者の意思が違う（内部コミュニケーション不足）	○
業務内容を理解していない（SEの実績・経験不足）	○
費用の追加を要求してくる（作業が非効率）	○
プロジェクトの完成責任者が誰であるか不明である	○
依頼する業者（技術者）によって出来映え（品質）が違う	○
納品されてもシステムが現場で使えない（「動かないシステム」）	○
マルチベンダのとき、ベンダごとに作業標準やプロセス標準が違う	○
ユーザ企業、ベンダ企業、その協力会社の役割と責任がいつも曖昧である	○
発注先企業が倒産した（発注業務が続けられない）	○
（2）受託企業がユーザに対して困っていること	
ユーザの要求内容がまとまらない（見切り発車せざるを得ない）	○
ユーザ側の担当者・責任者（ステークホルダ）がはっきりしない	○
システムやソフトウェアに対する理解が無い（無理難題を言う）	△
契約書をくれない（ユーザ側としてSLAに心配がある）	○
検収をしてくれない（ユーザ検収の大切さを理解していない）	○
金を払ってくれない（ユーザが納品物に満足していない）	△
値引きを要求する（定価、価格標準が無いことによる）	○
ユーザ企業が倒産した	×

参 考 資 料

○：解決、△：やや解決、×：解決しない

ソフトウェア業の問題点・課題	解 決 度
(3) 業者間取引(受託者と協力会社間)での問題点と課題	
＜発注側が受注側に対して困っていること＞	
S Eの技術力が低い	○
納期守れない(開発標準がない)	○
品質が悪い(S Eの個人プレーが多い)	○
価格が高い(費用対効果が合わない)	△
実績がないから心配だ(発注先の開発能力の客観的評価基準が無い)	○
セキュリティ・個人情報保護が保たれるか心配だ	○
委託条件や受け入れ作業手続きの共通基準が無い	○
受注企業が倒産した(業務が続けられない)	○
＜受注側が発注側に対して困っていること＞	
要求・指示内容があいまい(階層構造の弊害でもある)	○
価格が低い(利益優先、無理を言う)	○
不当な値引きを要求する(発注側の一方的な優位性)	△
支払いサイトが長い(階層構造の弊害)	○
作業がスタートしているのに契約書(発注書)がもらえない(悪しき風習)	○
金を払ってくれない(契約書や納品、支払いの取り決めの不備)	○
いきなり発注の中断・取り消しがある(階層構造の弊害)	△
発注企業・中間業者が倒産した(作業代金が回収できない)	○

6. 建築基準法の規定項目＜参考＞

第1章	総則
第2章	建築物の敷地、構造及び建築設備
第3章	都市計画区域等における建築物の敷地、構造、建築設備及び用途
第3章の2	型式適合認定等
第4章	建築協定
第4章の2	指定資格検定機関等
第4章の3	建築基準適合判定資格者の登録
第5章	建築審査会
第6章	雑則
第7章	罰則

明けましておめでとうございます

コスモソフト協同組合 代表理事 都筑 美好

会員名

(株)フジシステム

(株)モティベア

システム技研(株)

(株)東海情報

(株)システムアドバンス

(株)サクセス

(株)日本シスラボ

(株)リング

(株)フジソフトラボ

(株)リューマンシステムイースト

(株)エム・ケイ・ソフトサービス

東海ビジネスサービス(株)

(株)ケイケンシステム

システムパック(株)

(株)技術ソフト

(株)オープンセサミ

システムロード(株)

ロンググロウ(株)

(株)日韓情報システム

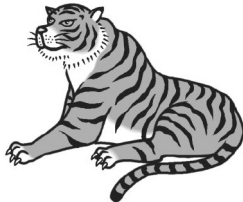
(株)パルシス

(株)シード

(株)インフィニティシステム

(株)システム・スキル

(株)サンシステム



事務局

〒171-0033 東京都豊島区高田 3 - 2 8 - 2

ダヴィンチ高田三丁目 3 階別館

TEL:03-5949-4925 FAX:03-5949-4926

URL: http://www.cosmo-soft.or.jp

謹賀新年

虎は一日にして千里を歩き 福を連れて千里を返すと言われます

勇猛果敢に物事に取り組み 虎の如く威勢よく成長する

良い年となされるよう祈念申し上げます

USEの主要業務とそれを支える技術の強み・特長

◆5つの主要業務

1.オラクルビーブルソフト導入コンサル・インプリメント事業

1.1 ビーブルソフト(オラクル)のDBエンタープライズ構築(ハードウェア実装)

1.2 人事、給与、会計、CRM業務システム

2.各種Pebシス テム・インテグレーション事業

2.1 Pebシステム設計・構築事業

電子行政、電子調達、電子申請、各種Pebサイト(ECサイト、携帯ポータル、 etc...)

2.2 Pebシステム方式・基盤設計事業

オープンソースの活用、各種APフレームワークの活用

2.3 Pebシステム用/ベンダーのSI,SaaS事業

P ORIXOX、Salesforce/パッケージSI、intra-martのSI

2.4 Pebセキュリティ/アプリケーション事業

認証、ID管理、暗号化、PKI等のセキュリティ技術と基礎としたセキュリティシステムのSI

3.医療情報サービスSI事業

3.1 各種医療情報システム、医療医療システムSI/ソフト事業

4.I<カード・KFID関連サービス事業

4.1 先駆的に長年開発、システム化に取り組み

4.2 認証、文書/在庫/流通の仕分けサービス

5.アウトソーシング(情報システムの管理・運用・ヘルプ デイタ業務)事業

5.1 運用コンサル、設計フェーズからのコスト評価、構築、トータルコスト削減

5.2 稼働の効率運用・管理/インフラによる効率化、短期サービス立ち上げ

■技術・ニーズの動向

●Pebシス テムの進化

・オープンソース系の活用

・Webアプリケーション、フレームワークの活用

・データマッシュアップ機能による情報連携の利活用

●クラウド・コンピューティングの進展

・SaaS/PaaS/IaaSのサービス選択と活用

・仮想化技術での資源の最適活用

●より良いユーザー・フェースの重要性増大

・Webサービスの利用/クラウドサービスの導入

・既存システム/ソフトウェアの見直し

●システム統合、連携ニーズの拡大

・会社統合、M&Aでのシステム、データ統合・活用

・部分最適から全体最適へ

●運用コストの削減

・企業内アプリケーション・企業内運用管理へ

・ITと省エネを組合わせたサービスや技術の注目

■USEの強い技術要素

ソフトウェアアーキテクト

基盤アーキテクト

KIA (Rich Internet Application)

SHA (Service Oriented Architecture)

Webシステム構築のトータルコストを削減

・主要アプリケーション・フレームワーク

・オープンソースの活用、AP

・構築の最小化

・システム統合・連携による

・運用の効率化

・クラウド・コンピューティング

・特性に合わせたサービス提供

・操作性、パフォーマンス、信頼

・性能向上によるトータルコスト削減/効率化

・既存システム/ソフトウェアの見直し/コンサル、SI

・サービス

技術要素の総合効果

ソフトウェアアーキテクト

◇ 各種Pebシス テム・コンサル、設計、構築、インプリメントに先駆的に取り組み

◇ 主要Pebアプリケーション・フレームワークとその活用とAP構造設計に精通(Terrasoluna.struts, spring, etc...)

◇ CAO, PAP、.Netに精通

◇ 各種オープンソースの活用による、コストダウン開発の実現

◆ 弊社活用のメリット ◆

・最適なAP構造設計、最小限のAP開発により、高生産性/短期開発/高品質を実現

・システムやプロジェクトチームを考慮した開発方針、規約、ガイドラインの提供

基盤アーキテクト

◇ システム基盤構築エンジニアを集めた専門部隊の設置

◇ オープンソース系のIS、ミドルウェア、DBMS、APサーバ、運用・監視ツールの活用組み合わせに精通

◇ 仮想化、監視設計、PaaSの設計・構築、最適負荷分散設計、ハード/ソフト資源の効率的活用設計・構築

◇ OSS系基盤設計・構築実績(一例) E

OS/Linux、WebServer/Apache2.2、APServer/Tomcat6.X、RDBMS/PostgreSQL1.X +OracleDatabase11g(現在)

負荷分散/Ultra Tonkey-S7、HAクラスター/Heartbeat、仮想化/Xen、KVT、運用監視/Winemossなど

UI/UX設計: Switch/CiscoCatalystシリーズ、MIB/JuniperNetScreenシリーズ

◆ 弊社活用のメリット ◆

優れたシステム基盤構築(方式設計)エンジニア部隊による、提案から設計、構築、運用に至るまでのトータルサポートサービスの提供

KIA (Rich Internet Application)

KIAとは...

直感的な操作性や豊かな表現力、高度な機能性を実現し、一般ユーザにも使い易さ、分り易さを提供するWebアプリケーションの総称。業界内でも注目されている技術分野であり、構成技術としてMash/Mix/APやAjax、Silverlightなどがある。

◇ KIAコンソーシアムでの先進的、中核的活動

◇ Pebとモバイル携帯との組み合わせ適用システムでの操作性、可視性の容易化

◇ 情報・取引外伝、営業外販用システム向上設計

◇ 既存パッケージソフトとの組み合わせによる、ユーザー・インターフェイスの改善、入力ミスの軽減、作業の効率化(WORKI/OX)

◆ 弊社活用のメリット ◆

KIA技術標準化、開発での先駆的ノウハウの活用で、より先進的で操作性、親和性に優れたシステムの提案、改善設計、構築が可能となる

SHA (Service Oriented Architecture)

SHA(サービス指向アーキテクチャ)とは...

ビジネス業務単位でAPIソフトを部品化し、共用、再利用可能として、システム統合/連携、開発量の削減、開発期間の短縮、データ等の共同利用などを可能とする設計手法

◇ USEはPebシステム時代の先進的ソフト開発効率化技法としてSHAに取り組み

◇ 日本オラクルと共にSHAエンタープライズ構築、システム設計・構築業務を展開中

◆ 弊社活用のメリット ◆

普及、拡大しつつあるSHAに精通した専門部隊を有し、システム統合・連携によって

既存資産を有効利用したシステムのコンサル、設計、構築をワンストップで享受

9月10日 参議院議員 鈴木寛氏 『日本のIT業界の現状と改革の方向について』講演会実施

8月30日に政権選択選挙となった衆議院総選挙が行われた後、10日程しかたっていない9月10日、民主党の鈴木寛参議院議員にお越し頂きJASPA会員に向けて講演頂いた。

組閣も発表になる前の時期に民主党政権が発足すると政策はこのように変わる！！民主党が考えている「今後のIT政策」というテーマで様々な事をお話頂いた。

JASPA会員の方々の注目も大変高く、40名もの方々が出席され、数多くの質問が出されていましたが、鈴木議員にはそれぞれに大変丁寧にお答え頂きました。

お忙しい中、有難うございました。

以下に写真にてその模様を報告させていただきます。



参議院議員 鈴木寛氏



講演会風景



北海道ソフトウェア事業協同組合

HOKKAIDO SOFTWARE CORPORATION

理事長 朝倉 幹雄

003-0012 札幌市白石区中央2条6丁目1-38SOC白石ビル2F TEL(011)867-6211 FAX(011)867-6212

謹賀新年 本年もよろしくお願い申し上げます

[URL]http://www.socnet.jp/hsc

(株)アイティエス札幌事業所

(株)ヴァックスラボ

(株)エーディー

(株)エクサネット

SOC(株)

(株)SOC総合研究所

SOCパートナーズ(株)

コペル(株)

(株)シーエスアイ

スマイル(株)

(株)システムエンジニアグループ

日本SE(株)

(株)ハルソフト

2010年 謹賀新年 沖縄県ソフトウェア事業協同組合 理事長 小渡 玠

平成22年 進化する時代の流れに即応できる共同組織が沖縄から元気を発信する！

沖縄コンピュータ販売(株)

小渡 玠

(株)おきぎんエス・ピー・オー

小那覇 勉

(株)情報システムヘルパー

大城 健二

(株)ソフトウェア・リンク

松長 健照

(株)クレスト

池原 稔

(株)新世紀システムズ

福元 廣政

(有)グローコミュニケーション

前里 耕司

(株)ダイワ・メディカルシステム

大西 和男

(有)コンピュータ・リサーチ

金城 太

(株)サウス・ウインド・システム

仲井間宗邦

(株)国建システム

幸地 長秀

(有)ノアクラフト

金城 忠

(株)アイエヌジーアットマーク沖縄

仲宗根 功

(株)システック沖縄

赤嶺 宏

本 部 だ よ り

平成21年10月～12月運営委員会報告

事務局長 横尾 良明

平成21年9月11日10:00～
参議院議員 鈴木寛氏 特別講演開催
「日本のIT業界の現状と改革の方向について」

平成21年10月15日
滋賀県「大津プリンスホテル」にて運営委員会を開催

(ホスト団体：ハイテクノロジー・ソフトウェア開発協同組合 大阪支部)

※ 運営委員会 出席者 18名

1. JASPA セミナー実施報告

2. JASPA 賀詞交歓会開催について

3. JASPA 会報 秋号 発行について

4. 「CISA 東京交流商談会 2009」のご案内

※ 懇親スポーツ大会 瀬田ゴルフコース

平成21年11月11日
宮城県「キムラオフィスビル」にて運営委員会を開催

(ホスト団体：宮城県ソフトウェア協同組合)

※ 運営委員会 出席者 23名

1. JASPA 賀詞交歓会開催について

2. JASPA 会報 新春号発行について

3. (株)損害保険ジャパンからの提案について

※ 懇親スポーツ大会 仙台カントリー倶楽部

平成21年12月2日 表敬訪問実施
経済産業省 政務官 高橋千秋氏
衆議院議員 民主党副幹事長 細野豪志氏
●詳細はP6に掲載

平成21年12月10日
沖縄県「ロワジールホテル&スパタワー那覇」
にて運営委員会を開催

(ホスト団体：沖縄県ソフトウェア事業協同組合)

※ 運営委員会 出席者 25名

1. JASPA 賀詞交歓会開催について

2. 経済産業省高橋政務官、衆議院議員 民主党副幹事長 細野豪志氏表敬訪問実施のご報告

3. JASPA 会報新春号発行について

4. JASPA 共済会退会企業基金持分の売却について

5. (株)損害保険ジャパンからの提案について

※ 懇親スポーツ大会

パームヒルズゴルフリゾートクラブ

JASPA 賀詞交歓会運営実行委員会 設置

☆開催日時

JASPA の年初行事となる賀詞交歓会を所属会員一同で盛大に実施するべく、本年は運営実行委員会を設置し、在京5団体の各組合より委員を選任し、コスモソフト協同組合が中心となり賀詞交歓会の企画・運営について話し合いを重ねました。決定事項については実行委員会実施後直近の運営委員会にて報告が行われ、承認が行われました。本年のJASPA 賀詞交歓会、是非ご期待下さい。

☆開催日時

第1回 平成21年10月13日 16:00～

第2回 平成21年11月4日 16:00～

第3回 平成21年12月7日 12:30～

☆会場 JASPA事務局 2F 会議室

☆メンバー

委員長 都筑 美好 (コスモソフト協同組合 理事長・JASPA副会長)

東屋 昭人 (コスモソフト協同組合)

英 充 (コスモソフト協同組合)

安達 幸詔 (中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合 理事長・JASPA理事)

山際 幸子 (中央イメージ・テクノロジー研究開発協同組合)

角田進一郎 (ソフトウェア事業協同組合)

酒井 邦彦 (電算ソフトウェア協同組合)

真杉 幸市 (首都圏ソフトウェア協同組合理事)

寺田 晃 (首都圏ソフトウェア協同組合事務局長)

中島 洋 (JASPA会長)

横尾 良明 (JASPA専務理事)

名和 睦 (JASPA事務局)

新年おめでとうございます

ソフト会社やSI企業などIT企業のビジネスパートナーが集まるサイト

IT企業データバンク 無料登録 受付中

IT企業データバンクは我々の業界に興味を持つエンドユーザー、そしてSI企業やソフト会社といったビジネスパートナーなど幅広い方面で企業の選択に使用することを目的としております。

<http://www.it-databank.com>

IT 企業データバンク

検索

得意分野を選択

- ☐ WEBサイト
- ☒ 製造鉄鋼
- ☐ 化学
- ☒ 電力・電機
- ☐ 食品・製薬
- ☐ 流通・アパレル
- ☐ 広告
- ☐ 小売
- ☐ 金融・銀行・証券
- ☐ 公共地方自治体
- ☐ 病院
- ☐ 学校

言語・技術を選択

- ☐ C
- ☒ VB
- ☐ Java
- ☐ PHP
- ☐ ASP
- ☐ COBOL
- ☐ .NET系
- ☐ インフラ構築
- ☐ C++
- ☐ アセンブラ

許可認定を選択

- ☐ ISO9001
- ☐ ISO14001
- ☒ Fマーク
- ☐ ISMS
- ☐ ISO/IEC27001
- ☐ 特定派遣
- ☐ 一般派遣

検索



(得意分野や開発言語・認定資格で絞り込み検索)

(企業単位で設けた会社情報の紹介ページ)

当サイトの特長

※ビジネスパートナーを探せる!

- ◆目的・条件に合った企業の検索が可能 (得意分野や開発言語・認定資格から絞り込み検索)
- ◆ユーザーに分かりやすく情報を紹介 (企業単位に専用の紹介ページ設置・自社URLも掲載)
- ◆掲載画像で企業の特徴をアピール (企業の職場の雰囲気・研修風景・自社プロダクトの画像掲載)

登録は無料です。掲載へのお問い合わせは、当サイト (<http://www.it-databank.com/>) の「掲載ご希望の方へ」もしくは、下記までお問い合わせくださいます様よろしくお願い申し上げます。

<TEL:03-5798-7780 >

アスノシステム株式会社 担当: 渡部(わたなべ)

CEA 首都圏コンピュータ技術者株式会社

2000名のITエンジニア(IT自営業者)とともに

御社の「IT」に関わる課題を解決!

下請けを作らない「共同受注」が、私たちのスタンダードです。

多層構造からの脱却

IT業界の課題である多層構造をつくりません。
もちろん、下請け構造をつくらない
契約だから無駄な中間コストや
効率の悪さも解消します。

安心感

契約の代表は弊社です!
弊社が責任を持って、お客様からの
業務を請負います。
また、プロジェクトの実施責任者は
正式なIT自営業者です。
プロとして、高スキルのエンジニア
ばかりなので、安心してお任せ
下さい。

透明性

共同受注契約を行うことで
作業実施責任者である
共同受注パートナーも契約の内容を
100%理解しています。
勿論、自分の評価は報酬に反映
されるので、エンジニアのやる気
と責任が違います。



「共同受注」とは、弊社と弊社のパートナーであるIT自営業者(共同受注パートナー)が共同で仕事を請負い当社が代表企業となつて、契約を締結するものです。
「共同受注」により、弊社と共同受注パートナーは元請け下請け関係になく、弊社は「代表企業」として、業務を遂行し、共同受注パートナーは「構成員」として「作業実施責任者」の立場で業務を遂行します。

IT自営業者のご紹介から、
共同受注に関することまで、お問合せは

首都圏コンピュータ

検索

首都圏コンピュータ技術者株式会社

TEL:03-3473-9877

<http://mcea.jp>